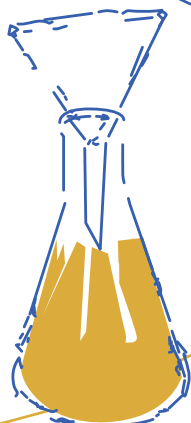
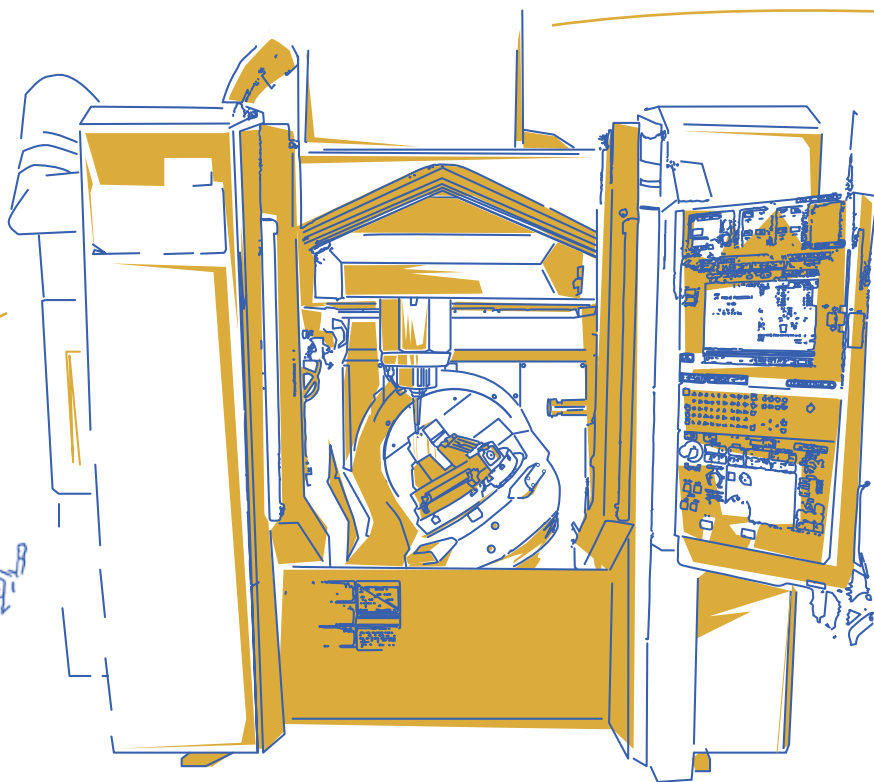
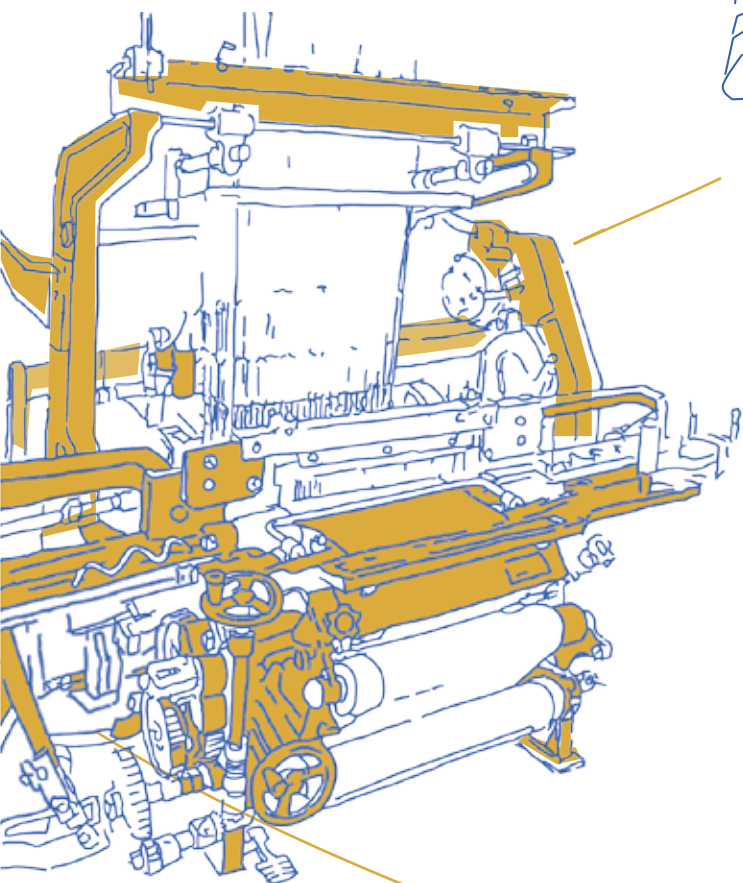
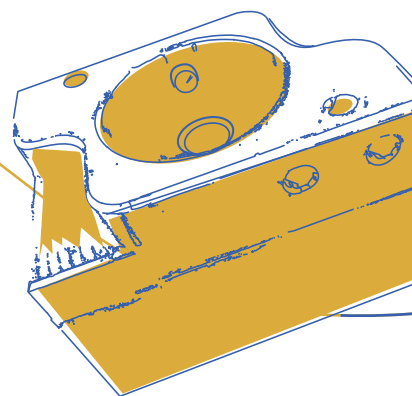
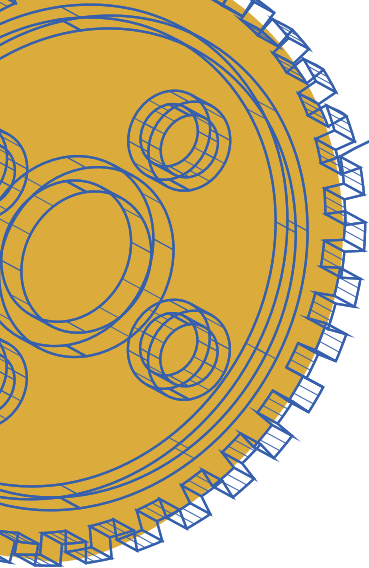
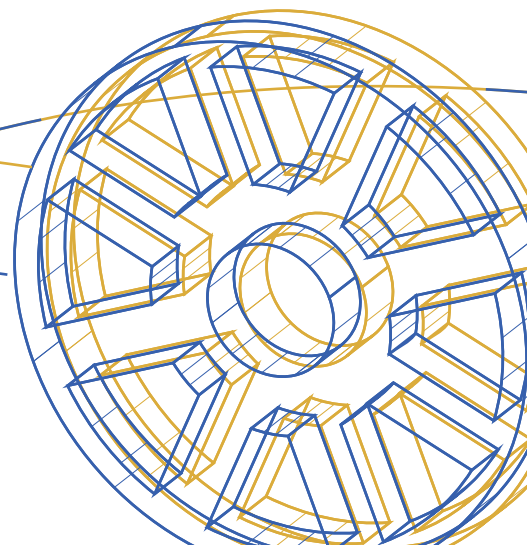


京都府 織物・機械金属 振興センター

Kyoto Prefectural Institute for Northern Industry



京都府





京都府織物・機械金属振興センターは、京都府が設置する公設試験研究機関です。

丹後地域は日本海に面しており、その湿潤な気候が絹織物の製造に適していたことから、約300年前より織物業が盛んな地域です。代表的な織物の「丹後ちりめん」はよこ糸に強く撚った糸を使用し、表面に「しぼ」と呼ばれる凹凸を有した織物で、きものを中心とした和装文化を支えています。ちりめん製造技術を核として様々な素材を使い、用途を広げた織物製造にも挑戦しています。

また、織機の部品製造等から発展して機械金属業も盛んになり、現在では精密型打鍛造、鋳造、精密機械加工、精密機械装置製造などを行う200社以上の機械金属関連企業が集積しています。域内で各工程をワンストップで完結できることから、「丹後なら、なんとかなる」と高く評価されています。

当センターでは、これらの地域産業の技術相談の対応や人材育成研修を展開するとともに、地域企業のニーズに沿った試験研究の実施とその成果の普及により、主に府北部地域のものづくり産業の技術面を支援しています。

さらに、経営支援を担う公益財団法人京都産業21北部支援センターと緊密に連携し、「丹後・知恵のものづくりパーク」一体となって府北部地域のものづくり産業を支援しています。

活動内容

技術支援

技術相談

新製品・新技術の開発、品質管理、技術改善など企業が抱える様々な技術的課題について職員がアドバイス及び情報提供を行います。

また、相談内容に応じて以下の依頼試験・機器貸付につながります。

依頼試験

企業からの依頼に応じて、繊維、織物、工業材料や部品・製品等の試験・分析・測定を行います。

機器貸付

当センターの試験・分析・測定・加工用の機器を技術改善や試作開発等にご活用いただけます。

人材育成

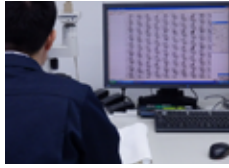
技術力・製品開発力等の向上を図るため研修会やセミナーを実施し、従事者のスキルアップや次世代の地域産業を担う技術者を養成します。

研究開発

地域産業の課題解決または新商品開発等を目的とした研究開発を実施しています。



織物に発生した汚れやキズの原因を知りたい



➔ 顕微鏡で観察し、原因を究明

糸や織物の強度等を調べたい



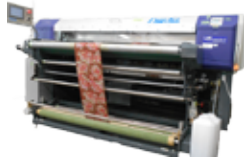
➔ 日本産業規格(JIS)に基づいて精密万能試験機を使って試験

新商品開発のためたて糸のサンプルを作りたい



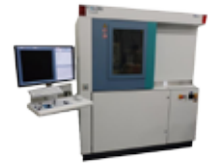
➔ サンプル整経機の活用

新商品開発のためプリントサンプルを作りたい



➔ インクジェット捺染機、シルクスクリーン製版機の活用

部品内部に欠陥がないか検査したい



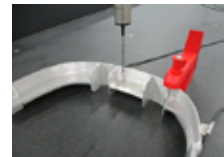
➔ X線CTシステムや超音波探傷試験機を使用した非破壊での検査

部品の強度や硬さを知りたい



➔ 万能材料試験機や硬さ試験機を使った検査

高精度の部品測定をしたい



➔ 三次元測定機や表面粗さ・輪郭形状測定機で測定

新しい部品を試作するために加工機を使用したい



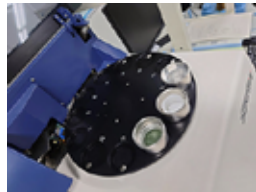
➔ 樹脂用の3Dプリンタ、3軸・5軸MC、NC旋盤、その他の汎用加工機の活用

新しく開発した繊維製品が色落ちしないか調べたい



➔ 製品に応じて、耐光、摩擦、洗濯等に対する染色堅牢度試験を実施

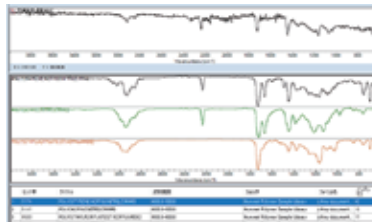
元素を速やかに調べたい



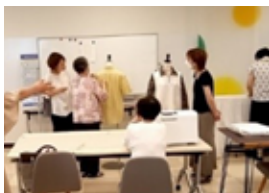
➔ 蛍光X線による元素分析

製品に混入した異物の原因を調べたい

➔ 顕微赤外分光分析システムによる有機成分特定や示差走査熱量計による熱分析等を実施



人材育成

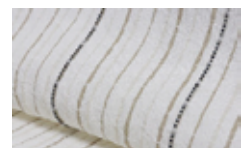
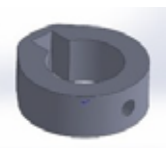
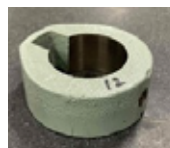


製品化に向けた縫製技術習得のための研修等を開催



実機を使った実践的な講習会を開催

研究開発



図面のない古い部品のデータ化を目的とし、三次元測定機やラインレーザにより部品形状を取得

丹後ちりめんの用途拡大を目的としたスマートテキスタイルの開発

ACCESS 京都丹後鉄道 峰山駅から徒歩約15分



〒627-0004

京都府京丹後市峰山町荒山225番地
(丹後・知恵のものづくりパーク内)

[電車] JR京都駅から特急利用で約2時間30分、JR新大阪駅から特急利用で約2時間40分

[車で] 京都方面から京都縦貫道・山陰近畿自動車道で約2時間30分

大阪方面から舞鶴若狭自動車道 綾部JCTより京都縦貫道経由で約2時間30分

お問い合わせ

企画連携課

代表

0772-62-7400 (企画総務グループ)

化学関連の相談

0772-62-7401 (連携支援グループ)

✉ oriki-kikakurenkei@pref.kyoto.lg.jp

技術支援課

織物関連の相談

0772-62-7402 (織物グループ)

機械金属関連の相談

0772-62-7403 (機械金属グループ)

✉ oriki-gijutsu@pref.kyoto.lg.jp

FAX 0772-62-5240 (共通)

丹後・知恵のものづくりパーク

交流スペースのご案内

様々なシーンで利用できるフリースペース

地域企業の皆様のコミュニティ&ワークスペース
として無料でご利用いただけます。(Wi-Fi有)

[利用シーン] 製品開発の打ち合わせや商談スペースとして
社内研修やワークショップの場として

※要予約 お問い合わせ: 0772-69-3675
(京都産業21北部支援センター)



HP・各種SNS やってます

HP



Facebook



Instagram



YouTube

